

平成28年度 第3回檜葉町原子力施設監視委員会 開催報告

視察スケジュール 平成28年10月22日(土)

7:30	(1) 檜葉町災害対策本部設置
8:30	(2) 一時集合場所での安定ヨウ素剤配布等
9:00	(3) 広域避難
11:30	(4) スクリーニング検査
12:00	(5) 避難中継所運営
13:30	(6) 避難所での避難者受入れ

10月22日(土)、平成28年度第3回檜葉町原子力施設監視委員会が開催されました。

今回は、当日実施された「平成28年度福島県原子力防災訓練」にて、住民避難訓練や緊急被ばく医療活動訓練を視察しました。

(1) 檜葉町災害対策本部設置 【町役場3階大会議室】

訓練開始直後、町役場に、町長を本部長とする災害対策本部が設置されました。

委員は、本部会議の様子を視察するとともに、エリアメールや防災行政無線で流される町民向けの広報の内容などを確認しました。

▶ 災害対策本部
会議の様子



(2) 一時集合場所での安定ヨウ素剤配布等【檜葉南小学校】

一時集合場所となる檜葉南小学校では、安定ヨウ素剤(今回の訓練ではお菓子で代用)の配布や、避難者名簿が作成される状況を確認しました。



◀ 町職員による安定ヨウ素剤についての説明内容などを確認する委員(左右写真とも左端)

(3) 広域避難

一時集合場所である檜葉南小学校にて訓練参加者がバスに乗り、スクリーニング検査を受けるため、会津大学へ移動しました。委員も同じ行程で移動し、途中経路で町職員が町役場の災害対策本部と無線で情報共有する状況などを確認しました。



(4) スクリーニング検査【会津大学】

会津大学では、スクリーニング検査の実施状況等を確認しました。



▲訓練参加者のスクリーニング検査



▶車両用ゲート型モニタ(ゲートを通
過する車両の放射線量を検知する
機器)についての説明を受ける委員

◀バスのスクリー
ニング検査



(5) 避難中継所運営【会津美里町「本郷老人福祉センター」】

スクリーニング検査を受けた後、避難中継所である会津美里町「本郷老人福祉センター」にて行われた、避難所の振り分け作業を視察し、会津美里町職員との連携状況などを確認しました。



▲会津美里町職員による訓練参加者の
振り分け、避難所の地図などの配布



▲訓練参加者が受け取った書類
を確認する委員

(6) 避難所での避難者受け入れ【会津美里町「本郷第二体育館」】

全訓練参加者が会津美里町の避難所である「本郷第二体育館」に到着し、避難完了となりました。

会場では、会津美里町渡部町長、本町松本町長、福島県危機管理部長から講評がありました。会津美里町には、まだ149名の町民が避難中です(平成28年10月31日時点)。「今日は泊まって行くんだべ」「そんな訳にはいがないんだな」などと再会を喜ぶ声も聞かれました。

今回の訓練の主な目的である、住民の避難訓練と、緊急被ばく医療活動の訓練は、それぞれ整然とつつがなく行われました。今後、各参加機関で訓練の詳細分析が行われ、課題の整理と次の訓練への反映が行われる予定です。当委員会も、県の報告を待って、今回の訓練について総合評価を行う予定です。



▲訓練参加者とともに、町長による訓練
の講評を聞く様子

当委員会による、福島県原子力防災訓練についての総合評価の詳細は、第5回開催報告にてお伝えします。